

表2 平成16年6月27日現在のHIV感染者及びAIDS患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	異性間の性的接触	1,177	386	1,563	247	656	903	1,424	1,042	2,466
	同性間の性的接触 ^{*1}	2,157	1	2,158	170	0	170	2,327	1	2,328
	静注薬物濫用	13	1	14	16	2	18	29	3	32
	母子感染	13	7	20	3	7	10	16	14	30
	その他 ^{*2}	63	27	90	17	12	29	80	39	119
	不明	394	53	447	237	469	706	631	522	1,153
	HIV合計	3,817	475	4,292	690	1,146	1,836	4,507	1,621	6,128
AIDS患者	異性間の性的接触	922	113	1,035	172	129	301	1,094	242	1,336
	同性間の性的接触 ^{*1}	691	1	692	71	2	73	762	3	765
	静注薬物濫用	7	1	8	11	0	11	18	1	19
	母子感染	9	3	12	1	3	4	10	6	16
	その他 ^{*2}	43	13	56	15	8	23	58	21	79
	不明	438	49	487	233	103	336	671	152	823
	AIDS合計 ^{*3}	2,110	180	2,290	503	245	748	2,613	425	3,038
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}	1,416	18	1,434	-	-	-	1,416	18	1,434	

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるAIDS患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2003年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数
(生存中のAIDS既発症者数167名及び死亡者数564名を含む)

死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成16年6月30日)	185名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	564名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2003年5月31日現在の報告数